

ITCイースト東京 R1年度活動 ご報告

2020年 5月 8日
ITCイースト東京

目次

1. R1年度活動方針
2. R1年度活動計画
3. 分科会1活動報告
 - ・会員のスキルアップ機会創出(ITC向けセミナー)
4. 分科会2活動報告
 - ・会員交流・会員ネットワーク構築
5. 分科会3活動報告
 - ・会員の豊かなセカンドキャリア創出
6. 分科会4活動報告
 - ・「ITCビジネス」に必要な知識、経験、スキルを磨く
7. 関係団体連携
8. まとめ



1. R1年度活動方針

目 的

- **I T C協会の規定する
経営課題解決のための取り組み手法などを
テーマに研究活動を主に行う、
「勉強会志向」の届出組織として活動する。**
- **I T Cイースト東京会員のスキル向上**
- **スキル向上や会員交流の結果として
アイデアによる I T C 活動のシーズを発掘する。**

活 動

★会員のスキルアップ^o機会の提供

- ・学習ポイント取得^o機会の提供
- ・スキルアップ^o機会の提供
- ・会員 I T C の交流^o機会の提供
- ・新しいアイデアによる I T C 活動のシーズ^o発掘

組 織

- **会長** I T C イースト東京を代表し、公的機関、I T C A などへの公式責任者となる。理事の中から選出する。
- **副会長** 会長を補佐し、会長に事故などがあつた場合、会長の代行を行う。理事の中から選出する。
- **理事** 総会の意志に基づき、分科会の活動に対する方針、意志決定を行う。また、分科会のリーダー又はイースト東京全体のリーダーとして、総会・理事会の意志に基づき、I T C イースト東京の実務活動を推進する。
- **監事** 会計監査を含めた I T C イースト東京の運営・活動に関する監査を行う。
- **事務局** I T C イースト東京の活動を推進するのに必要な補助的活動を行うことで、活動を支援する。
- **総会** 会員全員で構成し、I T C イースト東京の活動方針、予算などを決定する、最高意志決定機関とする。
- **理事会** 総会の意志に基づき、I T C イースト東京の活動主体である分科会の活動を取りまとめ、推進する機関とする。会長、副会長、理事、監事、事務局で構成する。
- **分科会** 同じ思いを持つ、正会員メンバで構成し、I T C イースト東京の実務活動を担う主体とする。
- **正会員** I T C イースト東京の活動に賛同する個人（I T コーディネータ）で構成する。
- **賛助会員** I T C イースト東京の活動に賛同する法人で構成し、I T C イースト東京の活動を支援する。

分科会とそのミッション

分科会 1 : 会員のスキルアップ機会創出

- ☐ 会員のスキルアップ機会創出
- ☐ 学習ポイント取得機会創出

分科会 2 : 会員交流・会員ネットワーク構築

- ☐ 分科会 2 自主勉強会
- ☐ 会員交流企画検討実施
(ex.交流会、地域企業、工場、企業見学など)

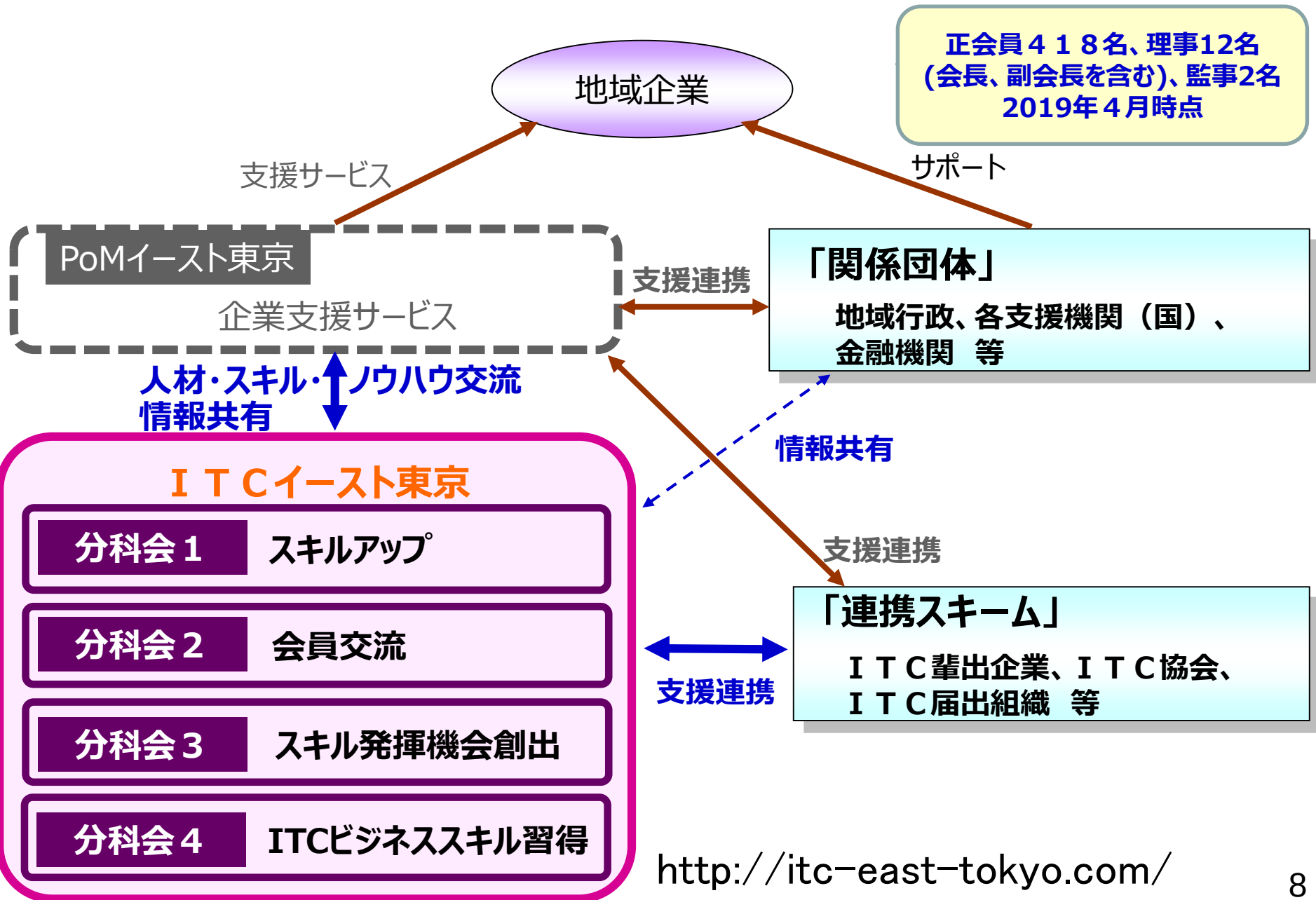
分科会 3 : 会員の豊かなセカンドキャリア創出

- ☐ 分科会3メンバによる情報交換（Facebook活用）
- ☐ 同様の課題認識を持つ他コミュニティとの交流イベント開催
- ☐ 会員交流からの新たな活動提案

分科会 4 : ITCビジネスに必要な知識,経験,スキルを磨く

- ☐ ITCとしての実践力向上に意欲を持つ会員の相互研鑽
- ☐ ITCビジネスの準備のための知識修得
- ☐ 擬似体験の提供

ITCイースト東京活動概要図



事務局機能

・事務局は、全体活動を補助する以下のような機能を遂行する。

[事務局機能]

- ① 会員管理：
- ② 理事会／総会への情報提供・運営：
- ③ 会計管理：
- ④ H P 管理（イベントの案内、受付機能含む）：
- ⑤ イベント企画の申込み受付・名簿作成・提供：
- ⑥ 対外窓口（メール、電話）：
- ⑦ 各種啓発冊子維持管理：
- ⑧ 過去電子データ管理：
- ⑨ 顧客データ管理：
- ⑩ 広報キット維持更新：
- ⑪ 固定資産管理：

R1年度活動方針・活動テーマ・活動施策概要

**活動方針：「IT経営の啓発から推進までを担える
人材へのスキルアップを推進する。」**

4つの専門的役割分担（分科会）の中で、会員のスキル向上を図る。

活動テーマ

- ①個々の会員のスキル向上を図り、地域企業の経営革新、IT化支援などが可能なITCリソース・要員を確保・強化する（分科会1）。
- ②会員の交流を図り、会員相互の啓発や、ネットワークを構築する（分科会2）。
- ③獲得スキルおよび会員交流を活かして外部交流も含めた活動によるスキル発揮機会を創出（分科会3）。
- ④将来独立ITCとして活動することを目指した「ITC資格を活かす」ビジネスのスタートアップ準備のため、必要な知識修得と疑似体験を実践。（分科会4）。

活動施策

- ①企業支援可能な要員をより多く確保するため、会員の交流・スキルアップを図る。
 - ・セミナー、会員勉強会、事例研究、企業研究などを行う。
- ②IT経営のアイデアを輩出するため、新しいアイデアを検討し、活動のネタを発掘する。
 - ・アイデア検討会などを行う。
 - ・IT経営連携機関との交流・情報交換を図る。



2. R1年度活動計画

1. 分科会1 活動計画

1. 目的

- ・会員のスキルアップ機会の提供
- ・学習ポイント取得機会の提供

2. セミナー予定

- ・年2回 … 11月、5月
- ・4時間／回（3講演、4ポイント）
- ・開催場所：豊洲文化センター

3. セミナー対象者

- ・ITコーディネータ
（ITCイースト東京会員以外のITCも含む）

2. 分科会 2 活動計画

1. 目的

- ・会員交流活動（交流の企画／運営）
- ・会員間のネットワーク構築

2. 計画案

- ①分科会 2 メンバによる自主勉強会＋会員交流企画検討会
・9回（4月～3月、1回／月）程度
- ②会員交流イベント（勉強会、見学会、交流会など）
 - ・勉強会（1H／回）＆交流会（1.5h／回）：3回
（ITC協会届出組織として後援を受けての勉強会予定：3回）
 - ・見学会：1回
 - ・会員交流からの新たな活動提案：1～2件
・他コミュニティとの交流など

3. 分科会3 活動計画

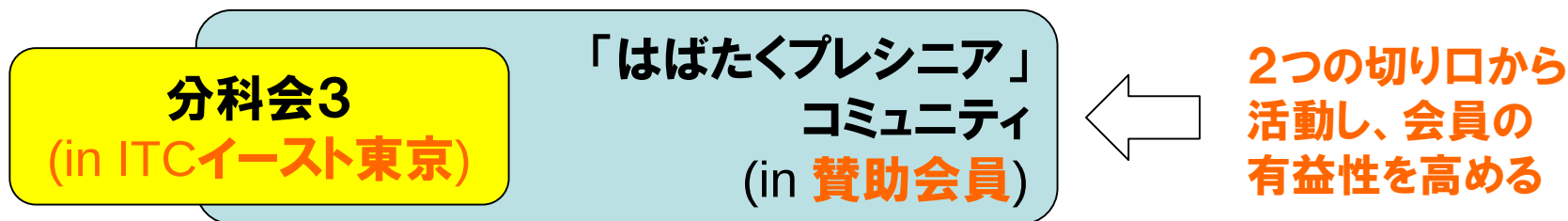
1. 目的

- ・会員の豊かなセカンドキャリア創出

2. 計画案

- ①分科会3メンバによる情報交換会開催
- ②同様の課題認識を持つ他コミュニティとの交流会開催
- ③会員交流からの新たな活動提案（例：留学生連携）

※ 今年度は、賛助会員内社員と活動を共有して幅を広げます。



4. 分科会4 活動計画

1. 目的

- ・ITCビジネスの準備のための知識修得
- ・擬似体験の提供

2. 計画案

- ①分科会4メンバによる自主勉強会
 - ・6回(7月～3月にて、1回／月)程度
- ②体験会イベント(セミナー運営体験など)
 - ・経営者向けセミナー運営体験 : 1回
 - ・活動報告イベント開催 : 1回

4. 分科会4 活動計画

■ 分科会4で実現すること

ITCビジネスに取り組むことを目指す ITC が、
「将来、ITCビジネスを実践できるようになる」ための
研鑽の場を提供します。

問題・課題はなんなの？
目指すゴールは？
どの様にITへ取り組むの？



中小企業の方



研鑽の場 ⇒ 分科会4



ITC

将来、
ITCビジネスに
取り組みたい

- ・実践に役立つ事例研究,情報共有
- ・実際の実践に体験参加
- ・実践に必要なツール整備



3. 分科会1活動報告

会員のスキルアップ機会創出(ITC向けセミナー)

分科会1の活動メンバ

★メンバ:4名

- | | | | |
|----|-------|------------|--------|
| 1. | 斎藤 尚志 | 会員(独立系ITC) | リーダー |
| 2. | 小林 裕明 | 会員(企業内ITC) | サブリーダー |
| 3. | 小島 郷史 | 会員(企業内ITC) | |
| 4. | 奈良 直樹 | 会員(企業内ITC) | |

ITC向けセミナー実施実績(1)

第1回 2019年05月20日(月) 14:00~18:00

■開催場所: 江東区豊洲シビックセンター 7F レクホール
〒136-0061 東京都江東区豊洲2-2-18 TEL03-5534-9299



■講演内容:

講演1: 「2019年度ITコーディネータ協会の取り組み」

ITコーディネータ協会

会長 澁谷 裕以 様

講演2: 「倒産企業から学ぶ企業経営 ~倒産直前の社内の実態とは?~」

中小企業診断士

齋藤 睦美 様

講演3: 「2018年度ITCイースト東京活動報告」

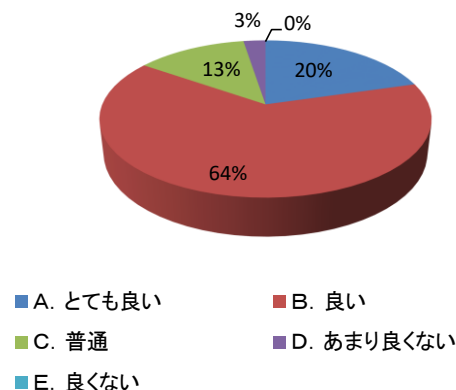
ITCイースト東京 理事 日本ユニシス(株) 三宅 ひろみ様

■ 集客数: 61名((賛助会員:35名、一般会員:15名、外部・ITC:7名、講師・来賓:4名))

■アンケート結果(有効回答:39人)

とても良い : 8人
良い : 25人
普通 : 5人
あまり良くない: 1人
良くない : 0人

2019第1回ITCセミナーアンケート評価



ITC向けセミナー実施実績(2)

**会長
森内 正美**



**ITC協会 会長
澁谷 裕以様**



**中小企業診断士
齋藤 睦美 様**



**理事
三宅 ひろみ**



**司会
斎藤 尚志**



参加者



ITC向けセミナー実施実績(3)

第2回 2019年11月18日(月) 14:00~18:00

■開催場所: 江東区豊洲シビックセンター 7F レクホール
〒136-0061 東京都江東区豊洲2-2-18 TEL03-5534-9299

■講演内容:

講演1: 「中小企業を支援するRPA導入ガイド ~ ITC人材 × RPA活用 × 経営力向上 ~」
ジェイティ エンジニアリング株式会社 シニアコンサルタント 福田 敏博 様

講演2: 「働き方改革の今とその先にあるもの
~「柔軟な働き方」「多様な人材活用」への取り組み方と、その先に企業が目指すべき姿への考察~」
中小企業診断士 コクヨ株式会社 芥川 梨枝子 様

講演3: 「Society5.0/SDGs概要 ~ITコーディネータはどのように準備したらよいのか~」
ITCイースト東京理事 分科会2リーダー 三宅 ひろみ 様
分科会2メンバー 藤井 新吾 様、稲葉 涼太 様、小幡 知行 様

講演4: 各分科会の活動報告
分科会3リーダー 大塚 俊一 様
分科会4リーダー 都間 雅彦 様

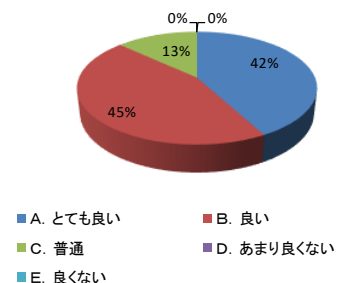
■ 集客数: 72名((賛助会員:41名、一般会員:22名、外部・ITC:4名、講師・来賓:5名)

■アンケート結果(有効回答:38人)

とても良い : 16人
良い : 17人
普通 : 5人
あまり良くない: 0人
良くない : 0人



2019第2回ITCセミナーアンケート評価

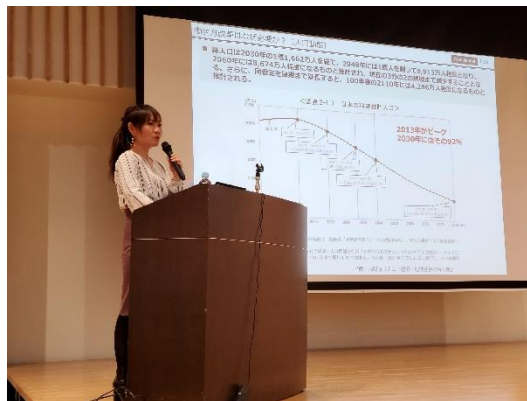


ITC向けセミナー実施実績(4)

Iジェイティ エンジニアリング株式会社
福田 敏博様



コクヨ株式会社
芥川 梨枝子 様



分科会2 リーダ
三宅 ひろみ様



分科会2 メンバー
稲葉 涼太 様



分科会2 メンバー
小幡 知行 様



分科会2 メンバー
藤井 新吾 様



ITC向けセミナー実施実績(5)

分科会3 リーダ
大塚 俊一様



分科会4 リーダ
都間 雅彦様



司会
斎藤 尚志



会場風景



R1 ミッションの成果(評価)と今後への課題

(1)成果

- ・多様な講演内容で毎回好評であった。
- ・参加人数は延べ133名(前年度比99% -1名)であった。
賛助会員:76名↓、一般会員:37名↑、非会員:20名↑であった。参加人数は全体では横ばいであるが、賛助会員が対前年比で-10となっている。正会員の減少(-44)の影響があった。今後とも賛助会員への告知のとテーマの更なる検討が必要と考える。
アンケート結果は、平均86%が「良い」(前年度と同じ)との回答であった。
今回は働き方改革、RPA、Society5.0、SDGsのトレンドなテーマを取り上げ好評であった。

(2)今後への課題

- ①魅力があり、トレンドで役に立つ講演の設定
(AI・ロボット、仮想通貨、セカンドキャリア、実践的内容etc)。
- ②賛助会社からの支援を維持すること。
- ③賛助会員の参加を増やすこと。

4. 分科会2活動報告
会員交流・会員ネットワーク構築

分科会2の活動メンバ (H31 & R1年度)

★メンバ：22名

1. 岡野会員(独立系)
 2. 好澤会員(独立系)
 3. 森元会員(企業内)
 4. 都間会員(企業内)
 5. 多賀会員(独立系)
 6. 岩嶋会員(企業内)
 7. 古藤会員(独立系)
 8. 三宅会員(企業内)
 9. 伊藤会員(企業内)
- 会計・事務局
連絡
- 分科会2リーダー

10. 中村会員(企業内)
11. 桜井会員(独立系)
12. 藤井会員(企業内)
13. 富田会員(企業内)
14. 田中会員(企業内)
15. 米津会員(企業内)
16. 浅井会員(企業内)
17. 小幡会員(企業内)
18. 四ツ目会員(企業内)
19. 稲葉会員(独立系)
20. 高橋会員(企業内)
21. 瀬戸会員(企業内)
22. 穂積会員(企業内)

★常時メンバ募集中です。

【参考】分科会2勉強会について

①H31 & R1年度の勉強会テーマ： 「Society5.0/SDGs」の研究

- ・今年度は、1年間を通したテーマを決め、メンバー全員で学習する方式を採用。
より会員交流できるテーマにしたい。→「Society5.0/SDGs」の研究。
- ・各省庁や経団連などが「Society5.0/SDGs」を取り上げ、推進へ舵を切ったところ。
企業内ITCには、興味あるテーマであり、色々な意味で示唆を得る。

②進め方：

- ・月例勉強会 年10回 で研究→分科会1「ITC向けセミナー」と、勉強会 & 交流会 にて研究成果を報告。

③まとめ：

- ・昨年度より参加者数が増加し、会員交流になった。
- ・分科会2メンバーの声：とてもまとまりのある、一貫性のある活動だった。充実感あり。
- ・「Society5.0/SDGs」の状況や事例を理解するきっかけを得た。
- ・ワークショップ手法について学習が進んだ。

H31 & R1 分科会2の活動状況

★分科会2メンバ勉強会／会員交流企画検討会

回	開催日	テーマ	人数	補足
1	2019. 4. 10	交流企画検討自主勉強会2H	11名	分科会2メンバ
2	2019. 5. 15	交流企画検討自主勉強会2H	11名	同上
3	2019. 6. 12	交流企画検討自主勉強会2H	16名	同上
4	2019. 7. 17	交流企画検討自主勉強会2H	13名	同上
5	2019. 8. 21	交流企画検討自主勉強会2H	13名	同上
6	2019. 9. 11	交流企画検討自主勉強会2H	12名	同上
7	2019. 10. 16	交流企画検討自主勉強会2H	13名	同上
8	2019. 12. 11	交流企画検討自主勉強会2H	11名	同上
9	2020. 1. 16	交流企画検討自主勉強会2H	10名	同上
10	2020. 2. 15	郊外学習会「深川資料館（清澄白川）＆ チームラボDMM（新豊洲）見学」	7名	メンバ＋会員

自主勉強会は9回、そして、郊外学習会（見学会）を実施。
ツール（ChatWorks）活用、気になる記事など持ち寄り研究、
実際に行って見る見学、体験で感じるものが多い。

勉強会 & 交流会の形態について

- ①勉強会は以下の形態で実施
 - ・「届出組織主催」 2H1ポイント相当
- ②勉強会は有料¥1,000(交流会費込み)
- ③講師はITC持ち回り及び外部に依頼
- ④募集 : 25名目安(1回あたり)
- ⑤時間配分 : 勉強会:1H(ポイント対象)、交流会:1.5H
- ⑥開催時間帯: 平日夜(18:30～)
- ⑦開催場所 : 基本公共施設
- ⑧後援 :ITCA *MLで会員案内+協会HPで一般案内
- ⑨開催予定回数: 3回

R1 分科会2の活動状況

★ITC向け勉強会 & 交流会 ()内は募集、(自)自己学習、(後)協会後援

回	開催日	実績	テーマ	参加人数	ポイント有無	対象
1	2019. 11.18	済	分科会1主催「2019年度第2回ITC向けセミナー」 Society5.0/SDGs概要 (最近のトレンドを理解) 講師：三宅ひろみ、稲葉涼太、 藤井新吾、小幡知行	72名	有 (後)	イースト会員 + 一般
2	2020. 2.18	済	分科会2主催「2019年度第1回ITC向け勉強会 & 交流会」 (概要理解、ワークショップ手法OSTを理解) 講師：稲葉涼太	16名	有 (後)	イースト会員 + 一般

計2回を好評裡に実施。

分科会1主催(協会後援)ITC向けセミナー

○ 11月18日(月) 14:00～

江東区豊洲文化センターシビックホール

テーマ : 「Society5.0/SDGs概要」

講師 : 三宅ひろみさん、稲葉涼太さん、
藤井新吾さん、小幡知行さん

内容 : Society5.0/SDGs概要をまとめたテキストを作成し
研究したサマリや最新トレンドなどを報告。

参加者 72名

成果 : ITCに各省庁や経団連などの取り組み状況を共有できた。
ホームページに、テキストを掲載。それに加えて、各省庁の
Society5.0/SDGsへの取り組みは検索し難いため、ITCが
使いやすいように「参考) 今さら聞けないSociety5.0の関連
WEBサイト一覧」を取りまとめた。

分科会2主催 勉強会&交流会

○2月18日（火） 18：30～

江東区産業会館 第1会議室

テーマ：「Society5.0/SDGs概要」

講師：稲葉涼太さん

内容：Society5.0/SDGs概要を説明
ワークショップで自分ごととして共有できた。

ワークショップ - OST

参加者 16名

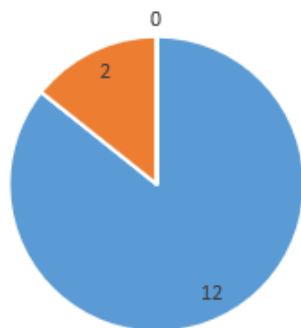
成果：ワークショップで意見交換することでSociety5.0/SDGs
を自分ごととして振り返るきっかけが作れた

分科会2 勉強会 & 交流会の評価について

好評裡に実施。

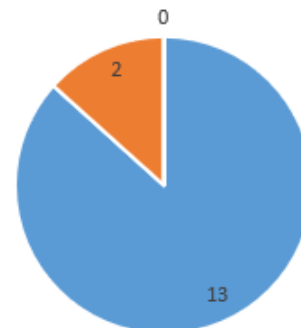
■とても良い ■良い ■普通

Q1 今回の勉強会の内容はいかがでしたか



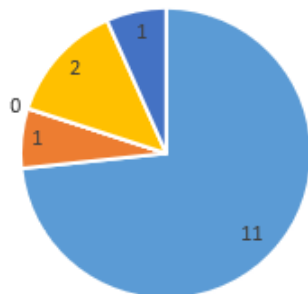
■とても良い ■良い ■普通

Q2 今回の交流会の内容はいかがでしたか



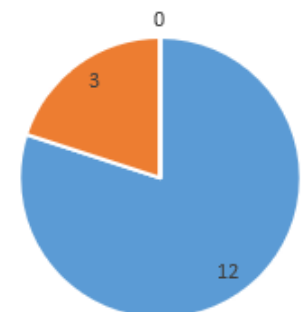
■とても良い ■良い ■普通

Q3 勉強会費(交流会費込み) ¥1,000について
はいかがでしたか



■ちょうどよい ■高い ■やや高い ■やや安い ■安い

Q4 本企画・運営に関してご記入ください



■とても良い ■良い ■普通

R1 ミッションの成果(評価)と今後への課題

(1) 成果

- ・Society5.0、SDGsはトレンドなテーマであり、会員交流活動に有効であった。分科会1主催ITC向けセミナーで発表・共有でき、講演内容は理解しやすく、好評であった。

- ・研究成果は、ITCイースト東京・分科会2のホームページに掲載し、ITCが広く活用できるようになっている。

【ITCイースト東京・分科会2のホームページURL】

<<https://itc-east-tokyo.com/2019/09/17/%e5%88%86%e7%a7%91%e4%bc%9a%ef%bc%92/>>

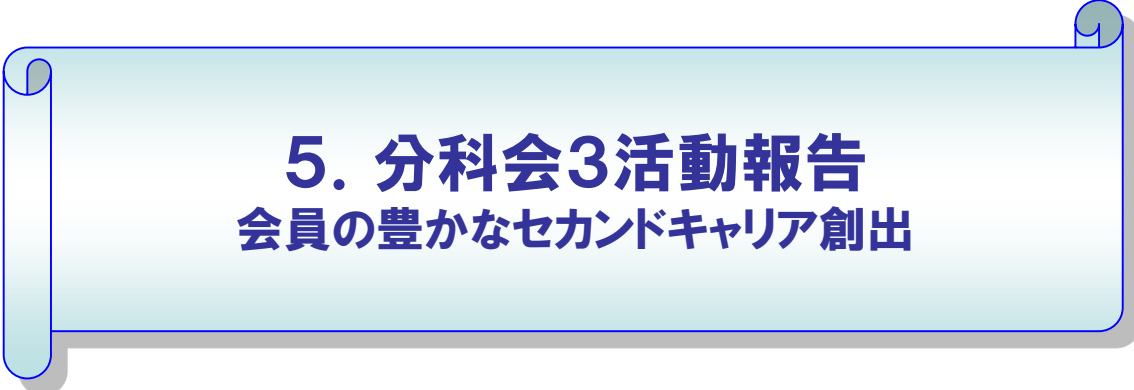
- ・ITC協会の「テーマ研究・調査活動」に登録し、さらなる成果の共有ができた。

- ・Chatworksなどオンラインツールを活用した研究活動や郊外学習会が実施できた。

(2) 今後への課題

- ① Web会議ツールZOOMなどオンラインツールを活用した会員交流や他コミュニティとの交流などの検討。

- ② 研究成果の継続的な内容更新。ITCとして活躍できるキャリア構築の検討。

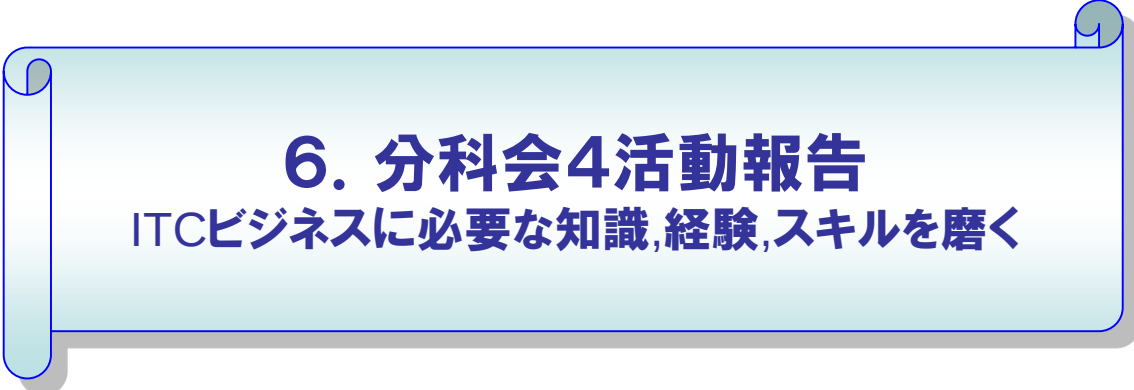


5. 分科会3活動報告

会員の豊かなセカンドキャリア創出

分科会3活動状況

- ① Facebook【黄金の15年】で情報共有（昨年度から継続中）
- ② 賛助会員内の「はばたくプレシニアコミュニティ(100名超)」と連携し、下記6回のイベントを開催。
 - ✓ 4月12日 オーバ60が語る定年前後のリアル 第1弾
 - ✓ 5月10日 オーバ60が語る定年前後のリアル 第2弾
 - ✓ 6月21日 「50歳から始める50年手帳」で未来Lifeを描いてみよう
 - ✓ 7月22日 未来Lifeの解像度を上げてみよう
 - ✓ 8月27日 プラチナ人材の活躍が、企業の成長エンジンになるって本当か
 - ✓ 11月14日 「7つの習慣」と「名前のことだま」から考える自らの使命
- ③ ステップ2.5コンソーシアムと連携し、下記5回のイベントを開催。
 - ✓ 4月17日 「働く」の変化と可能性～新しい時代の生き方・働き方～
 - ✓ 6月15日 「音楽呼吸法」の理論と実践体験による健康レクレーション
 - ✓ 7月31日 「柏おやじダンサーズ」が語る「おやじ幸せMAX」
 - ✓ 9月18日 健康長寿時代を生き抜くためのからだづくり
 - ✓ 11月2日 マインドフルネスでひもとく、ネクストステップの肩書
- ④ PoMイーストと連携したセミナーを企画。
 - ✓ 新型コロナウイルスの影響により中止。



6. 分科会4活動報告

ITCビジネスに必要な知識,経験,スキルを磨く

分科会4の活動メンバ(令和元年度)

★メンバ：9名

1. 岡野会員(独立系) 事務局
2. 都間会員(企業内) 分科会4リーダー
3. 森元会員(ITCA) 事務局
4. 岩本会員(企業内)
5. 小幡会員(独立系)
6. 瀬戸会員(企業内)
7. 田中会員(独立系)
8. 奈良会員(企業内)
9. 米津会員(独立系)

分科会4活動状況

- ① 2019年7月より分科会活動を開始。
遠隔地に勤務・居住されている会員は、ZOOMにて参加。
Googleドライブにてメンバー間情報共有。
- ② 情報提供者より「ITCビジネス」について聴講勉強会を開催。
 - ✓ 8月28日 「ITCとして仕事するために必要なスキル」
 - ✓ 9月25日 「起業のすゝめ!？」
 - ✓ 10月23日 「私のITC活動と共通EDIについて」※ZOOM開催
 - ✓ 11月26日 「ITCビジネス取組みについて」※ZOOM開催
 - ✓ 12月19日 「ファシリテーションノウハウ研修」※ZOOM開催
- ③ 江東区経済課殿との連携 中小企業セミナー運営体験。
 - ✓ 1月23日 ・経営者セミナー運営に関する打合せ※ZOOM開催
 - ✓ 1月29日 「江東区経営者向けセミナー開催・運営体験」
 - ✓ 2月19日 ・1月29日経営者セミナーの振り返り※ZOOM開催
- ④ ITCA主催 中小企業EDI推進サポータ研修トライアル参加。
 - ✓ 12月25日 ITCA「EDI推進サポータ研修トライアル・意見交換会」
 - ✓ 3月24日 ・27日セミナー講演内容について打合せ※ZOOM開催
 - ✓ 3月27日 ZOOMセミナー開催「ITCビジネスチャンス創出のヒント」

令和元年度 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・ITCビジネスの準備のための知識修得

実際にITCビジネスに取り組まれている情報提供者の方から体験談・ノウハウなど実務知識の修得機会を提供できた。

- ・擬似体験の提供

江東区連携での経営者向けセミナーにて、ファシリテータとして参画した分科会メンバーは、参加者から実務課題を直接聞くことで、今後の分科会活動のヒントを得てアイデアを共有した。

- ・ZOOM開催の定常化

勉強会およびセミナーのZOOM開催ノウハウを蓄積した。

(2) 今後の課題

- ①各メンバーが主体となり活動テーマを起案・企画する意識の醸成。
- ②外部連携組織との協力体制の創出、また維持継続。
- ③メンバー参加を促進する分科会活動テーマの設定。



7. 関係団体連携

ITCネットワーク強化

関係団体連携活動

★会長を中心に連携実施

6/24(月) ～ (毎月)

ITCAの理事会に参加

6/15(土) **ITC2005勉強会に参加**

8/19(月) **沖縄イノベーション戦略センター主催勉強会に参加**
(テーマ 経営にITの力を)

9/21(土) **21世紀ITCクラブ主催勉強会に参加**

8. まとめ

最後に

<成果>

- ・ H31年度も前年に引き続き分科会形式での活動が実質継続。
- ・ ITC向けセミナーを通し、会員ITC・非会員ITCにとって有効な知識・情報習得の場を維持(非会員ITC受講者数増)。
- ・ 会員、ITC同士の交流の場(勉強会 & 交流会)の参加者も増え、好評。
- ・ 会員のセカンドキャリア創出の場を継続活動。Facebookによる情報共有やオフラインミーティング等活発に活動。
- ・ ITCビジネスに必要なスキルを磨くために分科会4を立上げ好評。
- ・ 会員数の減少(-22名)
2019年4月時点 417名 → 2020年4月現在 395名

<課題>

- ・ 関係機関と連携した地域企業へのIT経営啓発活動拡大の為に対応できる実質的活動メンバの拡大。
- ・ 会員、ITC同士の交流のさらなる活性化、およびそこからの新たな展開。

以 上